

国道四五三号を芸術の森方面へ向かうと、石山陸橋付近から優しい彩りの花々が目を和ませてくれます。「芸術の森フラワールードに花を咲かせる会」が、五月二十一日(日)に多くのボランティアの協力で花の植栽を行いました。

植栽には多くの人手が必要ですが、その準備にも手間がかかります。前年の秋から何度も打ち合わせを行い花の配列を決める人、春に耕運機で土起こしをする人、機械が使えない所を手で耕す人がいます。作業は花を植えた後も続きます。花が咲いている間、自分の家の庭のように花壇の手入れをしている人もいます。

◆ 昨年度、同会は札幌市都市景観賞を受賞しました。代表の大谷洋子さんは「花がら摘みなどの作業をしている姿がいつも見られ、その姿が沿道景観の一部になっている」ということが評価され、本当にうれしかったです」と語りました。

◆ 石山児童会館では、毎年五月三十日に行う行事「ゴミ0隊出動!」の中で、児童会館周辺のごみ拾いをしたり、地域にあるグループホームを訪問してプルタブ集めの紙芝居を上演したりしています。雨天のため六月二日(金)に延期された今年のごみ拾いには、二十人の子どもたちが参加しました。

館長の海上薫代さんは「子どもたちに、自分たちの環境は自分たちで守っていくのだという事、自分たちも地域の一員なのだという気持ちを育ててもらいたい」と話します。

◆ 不法投棄物を片付ける。花を植えて美しくする。子どもたちに環境を守ることの大切さを教える。方法は違いますが、わがまちを大切に思う気持ちはみんな同じです。

「ラブアース・クリーンアップ in 八剣山」【連絡先：八剣山発見隊事務局 ☎596-2920 (山澤)】
日本語を専攻している中国からの交換留学生も参加した。

